

2017年10月30日

ポーソー油脂株式会社代表取締役社長 齋藤 典幸様

たねと食とひと@フォーラム 共同代表 吉森弘子
共同代表 高橋広一
101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1342
TEL: 03-6869-7206 FAX: 03-6869-7204
Email: info@nongmseed.jp
<http://nongmseed.jp/>

「食用油の原材料について」

昨年度は弊会が実施する公開質問にご協力くださり、ありがとうございました。

今年度も、貴社が製造販売されている食用油の原材料および現在の取り組みと今後の方向性について、公開質問状を送付させていただきます。

我が国では菜種、トウモロコシ、大豆など食用油の原材料の多くを、アメリカ・カナダ・オーストラリアを中心とした海外からの輸入に頼っている状態が続いています。世界的な遺伝子組み換え作物の市場拡大に比例し、遺伝子組み換え原材料や由来の食品が私たちの食卓に上る機会は増加傾向にあります。加えて利便性の追求のために、食品に添加される成分にも遺伝子組み換え原材料由来のものが増えており、健康志向からこのような現状を懸念する消費者の声もあります。

遺伝子組み換えの問題については様々な意見がありますが、消費者がひろく情報を得たうえで選択できる仕組みが、私たちの社会には必要だと考えています。

つきましては、恐れいりますが、別紙質問について11月13日(月)までに弊会にご回答をお送り願います。なお、ご回答はその有無も含めて弊会のホームページ等に掲載させていただきます。ご了承ください。

ボーソー油脂株式会社御中

公開質問状

「食用油の原材料について」

質問① 1997年より遺伝子組み換え不分別原材料を使用していますか。

変更なし

変更あり（ 年より）

質問② 貴社製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況についてお答えください。下記に昨年度の公開質問時の解答が記されています。変更点があれば、お書き添えください。

商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
キャノーラ油	なたね油	カナダ	分別 ・ <input type="checkbox"/> 不分別
一番しぼり菜種油	なたね油	オーストラリア	<input type="checkbox"/> 分別 ・ 不分別
(業務用) ナタネサラダ油	なたね油	カナダ	分別 ・ <input type="checkbox"/> 不分別

質問③ 産地農場から輸出港、輸入港、貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法についてお教えください。

質問④ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

質問⑤ 現在、食用油については遺伝子組み換えに関する表示義務はありません。今後、検出精度の向上により DNA の検出が可能になった場合、商品本体に表示を行う予定はありますか。

質問⑥ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給するためには、どのような課題があるとお考えですか。

質問⑦ 不分別の原材料を輸入される場合、IP ハンドリング(分別生産流通管理)を行われていますか。行われていない場合、例えば未承認の遺伝子組み換え作物が混入した等、製品に事故があった時、どこでどのように混入したのか、原因究明が必要と思いますが、どのような対策をとられていますか。